

WOODWORKING MACHINERY



限りある地球資源を大切に……

株式會社 丸仲鐵工所

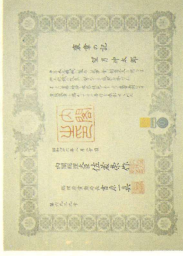
“昭和50年代へのビジョン”をかがげて 昭和50年を迎える「マルナカ・ビジョン」

丸仲鐵工はますます多様化する社会要請 に即応できる体制を強化していきます。

省資源、省力、無公害化など従来のニーズに加えて、昭和50年代には、省エネルギー、省燃料など、限られた地球資源を世界的に病棟で有効に活用しようとする気運がますます盛り上がり、個人の消費生活から、全産業の生産活動にまでこの要請に即応するものが求められるものと予測されます。

丸仲鐵工は、従来にも、時代時代のニーズに即応して、例えば、防音、防塵性に優れた〈超仕上かん盤〉設備を本中に低減投資効率をアップさせた〈縦突きスライサー〉、高精度、操作性を誇る〈チエルト・モルター〉などを開発、それぞれニーズに即応できる強固な体制をこれからの製品で実証してきました。

昭和50年代を迎え、今日、従来よりもさらに的確に、さらに迅速にあらゆるニーズに即応できる体制を強化し、製品として具体化しお応えしていきます。



発明、開発に対して発明特許をはじめ、かまわずの発明特許をいただきました。

発送、保管、配送、さらに数多くの部品管理などお客様の作業を迅速に処理するコンピュータ一室。

丸仲鐵工は、50年代こそ50年代にふさわしい〈国際製品〉を送り出します。

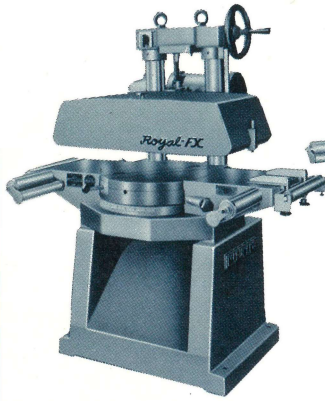
丸仲鐵工は、西独ハンノーバー、イタリア、スイス、そしてアメリカなど木工業の先進各国で開催されている〈木工機械国際見本市〉に毎年参加、いわば樞軸ともいえるこの国際商談の場で多くの輸出をまとめていきます。ルーマニアには、ノウハウの輸出もするなど丸仲は、業界随一の輸出実績を保持しています。丸仲は、50年代にも、50年代にふさわしい〈国際製品〉を、国内市場はもちろん国際市場へ送り出していきます。

逆転装置付超仕上かな盤

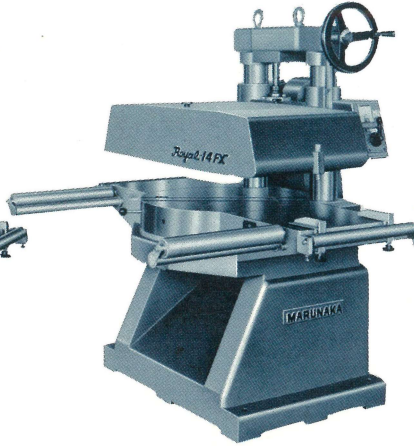
ロイヤル-FX シリーズ

ロイヤルFX シリーズはターンテーブル、逆転装置など従来のロイヤルシリーズの特長に加え、テーブルが固定式であるので、常に一定の高さで仕上げ作業ができ、仕上げ工程に高い精度と強度を兼ね備えた超仕上かな盤で、直材はもちろん、反り材も難なく仕上げが出来ます。ロイヤルFX シリーズは昇降クッションがヘッド側にあるので材料の重量には関係なく、スムーズに緩衝運動を行います。又リターンローラーがついているので、重い材料も難なく機械前後に移動させる事ができるなど、かずかずの特長を備えています。ロイヤルFX シリーズには最大加工巾250mmから450mmまでの加工が出来る、ロイヤルFX、ロイヤル14FX、ロイヤル18FX の3機種があります。

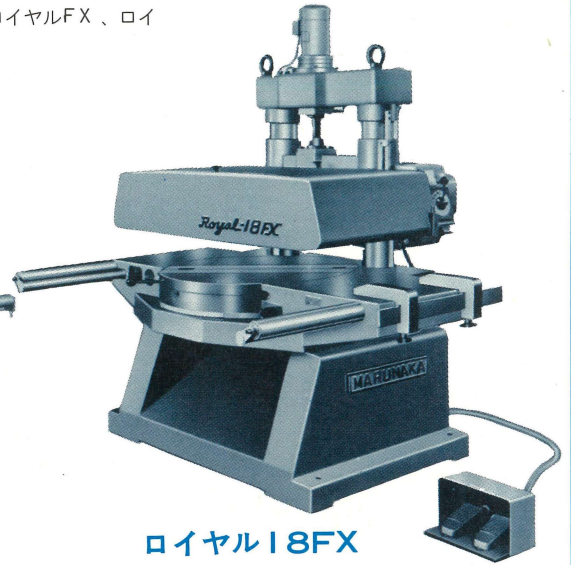
英	PAT	No.1	3	8	2	4	5	7
米	"	No.3	7	2	7	6	5	4
伊	"	No.9	3	1	2	5	9	
日	"	No.8	3	5	8	8	0	
	"	No.7	7	2	9	8	8	
	"	No.8	1	5	5	3	2	
	"	No.9	8	4	7	9	7	
	"	No.9	8	4	7	9	4	
	"	No.1	0	6	5	4	1	0



ロイヤルFX



ロイヤル14FX

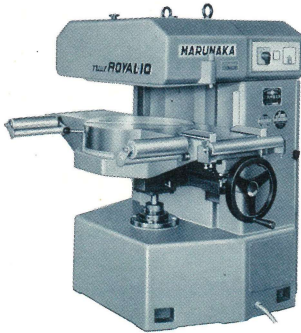


ロイヤル18FX

	ロイヤルFX	ロイヤル14FX	ロイヤル18FX
最大巾	250mm (0~40°)	350mm (0~45°)	450mm (0~45°)
加工寸法	165mm (60°)	250mm (60°)	320mm (60°)
最大厚	180mm	180mm	180mm
斜行角度	0~60°(可変)	0~60°(可変)	0~60°(可変)
送り速度	60m/min (60Hz)	45・90m/min (60Hz)	45・90m/min (60Hz)
所要動力	1.5kw	3.7kw	5.5kw(送り) 0.4kw(ヘッド昇降)
テーブル全長	950mm	1170mm	1500mm
テーブル高さ	650mm	680mm	680mm
機械寸法(巾×長×高)	850×1110×1250mm	1280×1330×1400mm	1600×1660×1710mm
機械重量	360kg	630kg	1100kg

逆転装置付超仕上かな盤

ニューロイヤル-10



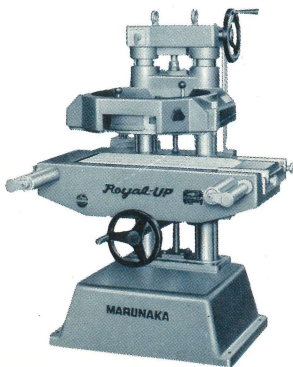
英	PAT	No.1	3	8	2	4	5	7	日	PAT	No.8	3	5	8	8	0
米	"	No.3	7	2	7	7	5	4	"	No.7	7	2	9	8	8	
伊	"	No.9	3	1	2	5	9		"	No.8	1	5	5	3	2	
									"	No.9	8	4	7	9	7	
									"	No.1	0	3	8	6	4	9

従来、不可能とされていた反り材も直材同様の精度で仕上げるかな盤の新鋭機。その上、かな台が180度反転し逆転装置付きですから、加工材が前後から挿入でき、能率上また作業場スペースの点でも合理的です。

最大巾	250mm (0~40°)
加工寸法	165mm (60°)
最大厚	180mm
斜行角度	0~60°(可変)
送り速度	55・110m/min (60Hz)
所要動力	1.5kw
テーブル全長	950mm
テーブル高さ	800mm (最大)
機械寸法(巾×長×高)	860×1200×1095mm
機械重量	490kg

逆転装置付超仕上かな盤

ロイヤル-UP



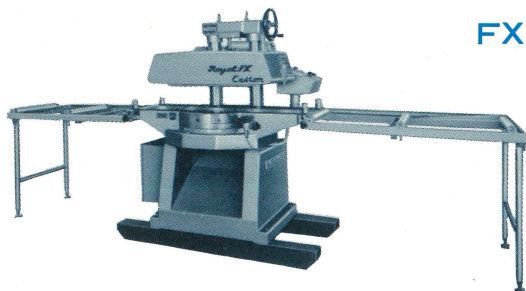
英	PA	No.1	3	8	2	4	5	7	伊	No.9	3	1	2	5	9
米	"	No.3	7	2	7	6	5	4	"	No.8	1	5	5	3	2
日	"	No.8	3	5	8	8	0		"	No.1	0	3	8	6	4
	"	No.7	7	2	9	8	8		"	No.9	6	6	9	5	9
	"	No.1	0	6	5	4	1	0	"	No.9	6	6	9	5	9

ライン化マシンの決定版。画期的な上面仕上げ機構ですので加工面を目で見ながら仕上げ作業ができます。又定盤、刃物が下向きにセットされているので仕上げ面に切削屑による傷が付かず美しい加工肌が得られます。その上テーブルの上下操作も可能なので、姉妹機FXはもとより、他種の超仕上かな盤との連結セットによる二面同時仕上げ加工が出来ます。

最大巾	250mm (0~40°)
加工寸法	165mm (60°)
最大厚	220mm
斜行角度	0~60°(可変)
送り速度	60m/min (60Hz)
所要動力	1.5kw
テーブル全長	800mm
テーブル高さ	550~770mm
機械寸法(巾×長×高)	970×880×1175mm
機械重量	430kg

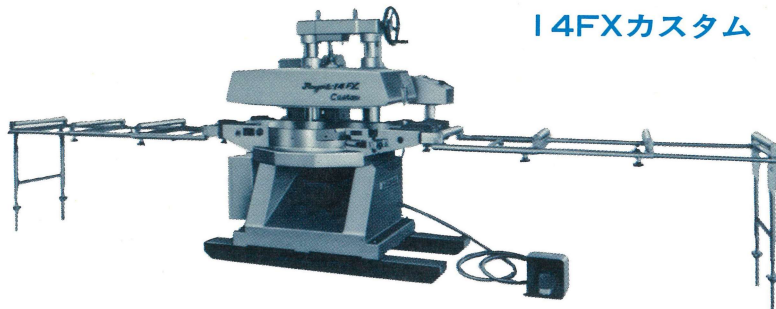
オートリターン超仕上かな盤

ロイヤル-FXカスタムシリーズ



FXカスタム

英	PAT	No. 1 3 8 2 4 5 7
米	"	No. 3 7 2 7 6 5 4
伊	"	No. 9 3 1 2 5 9
日	"	No. 8 3 5 8 8 0
"	"	No. 7 7 2 9 8 8
"	"	No. 8 1 5 5 3 2
"	"	No. 1 0 3 8 6 4 9
"	"	No. 1 0 6 5 4 1 0



I4FXカスタム

超仕上かな盤のバイオニア・丸仲鉄工所が、逆転式超仕上かな盤の特許にもとずき開発した、ロイヤルFXシリーズの省カタイプの最優秀機。

材料通過検出装置(特許出願中)が上部前方に位置しているため、①ホコリ、くず、材料重量などによる悪影響を受ける事がなく、安定した作動をします。

②仕上面にキズを生ずる心配はありません。削った材料が自動的に手もとに戻ってくるので、ワーマン操作ができます。

材の途中でホゾなどの切りかきがあっても加工途中で戻ることはありません。

材の後部通過により、加工完了を検知するので、材の長短にかかわらず確実に戻ります。

ローラーテーブル

①長尺物でもスムーズにリターンできます。

②短尺物の加工など、補助テーブルが不要の時には、機械側面に簡単に、コンパクトに収納できます。

スイッチにより手動式にも切換えてきます。

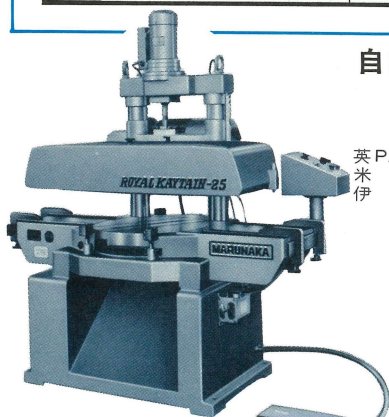
加工寸法	最大巾
斜行	最大厚
送り	角度
所要	速度
テーブル	動力
機械寸法	全長
機械重量	高さ

ロイヤルFXカスタム

250mm (0~40°)
165mm (60°)
180mm
0~60°(可変)
60m/min (60Hz)
2.2kw
950mm
650mm
710×1140(補助ローラー台取付時は5100)×1250mm
380kg

ロイヤルI4FXカスタム

350mm (0~45°)
250mm (60°)
180mm
0~60°(可変)
30・60m/min (60Hz)
3.7kw
1170mm
680mm
960×1435(補助ローラー台取付時は6810)×1400mm
700kg



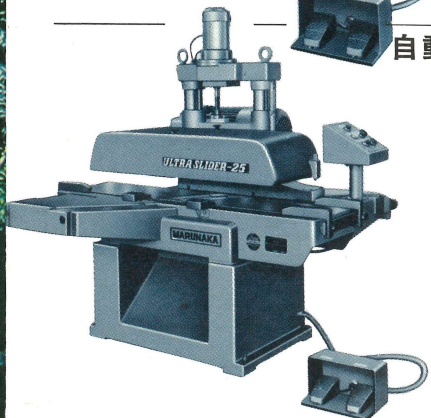
自動往復切削超仕上かな盤

カイトン-25

英	PAT	No. 1 3 8 2 4 5 7	日	PAT	No. 8 3 5 8 8 0
米	"	No. 3 7 2 7 6 5 4	"	"	No. 7 7 2 9 8 8
伊	"	No. 9 3 1 2 5 9	"	"	No. 8 1 5 5 3 2
			"	"	No. 1 0 3 8 6 4 9
			"	"	No. 1 0 6 5 4 1 0

送材ベルトの逆転と運動して、ターンテーブルが回転し、刃物が逆向きになるので往復切削ができます。尚刃物の斜行角度が自由に選択できるので、完成されたロイヤル超仕上かな盤の機能が十分に発揮できます。又フットペダルによりヘッドの自動昇降を行うので材料の厚みに応じた調整が容易です。

加工寸法	最大巾	250mm (0~45°)
	最大厚	175mm (60°)
斜行	角度	180mm
送り	速度	0°, 10°~60°(5°毎に可変)
所要動力	送り	60m/min (60Hz)
	ターンスター	2.2kw
	ヘッド昇降	0.4kw
テーブル	全長	0.2kw
	高さ	1250mm
機械寸法	(巾×長×高)	640mm
機械重量		900×1400×1500mm
		620kg



自動往復切削超仕上かな盤

ウルトラスライダ-25

英	PAT	No. 1 3 8 2 4 5 7
米	"	No. 3 7 2 7 6 5 4
伊	"	No. 9 3 1 2 5 9

日	P	A	T				
No.	8	3	5	8	8	0	
No.	7	7	2	9	8	8	
No.	1	0	3	8	6	4	9
No.	1	0	6	5	4	1	0

送材ベルトの逆転に運動して、2枚の刃物が逆向きに取付けられた刃物台が、斜方向にスライドし、送材ベルト直下にセットされ、往復切削がスムーズに行えます。又本機は一方送り専用機(スイッチ操作により正逆方向可能)としても使用が可能であり、ライン化にも対応出来る万能機です。

加工寸法	最大巾	250mm
	最大厚	180mm
斜行	角度	45°
送り	速度	60m/min (60Hz)
所要動力	送り	2.2kw
	ナイフストック	0.4kw
	ヘッド昇降	0.2kw
テーブル	全長	1400mm
	高さ	640mm
機械寸法	(巾×長×高)	1200×1600×1530mm
機械重量		630kg

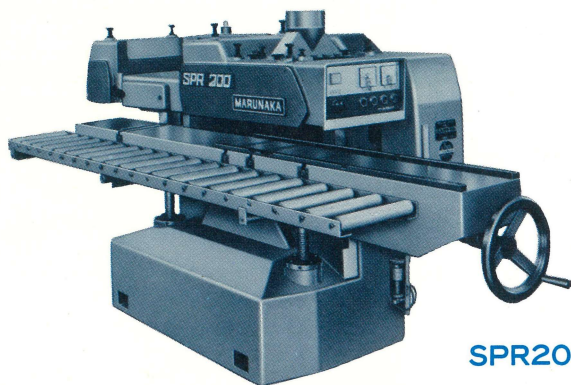
超仕上自動かな盤

SPR200/200T

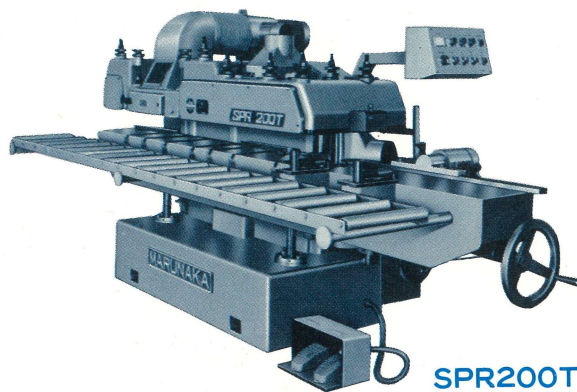
ユーザーの要望により、独自の考案を駆使して、プレーナと超仕上のドッキングに成功、木工界に又々放つベストセラーです。

厚み決めから仕上げまで一行程にて可能！従来の2台分を1台に組み込んだため労働力は1/2に低減！自動かな盤と超仕上かな盤とそれぞれ単独加工も可能！送り速度は10m~40mまで無段変速！スパイラルカッターヘッドと超仕上かな盤の組合せにより消音効果！（特別仕様）SPR200の各種特長の他にタテ軸のかな胴を装備しているのて柱の直角が得られます。タテ軸のかな胴は取りはずしが出来るのでカッター刃に付け替えてカッター加工も出来ます。（例えば柱の背割りなど）テーブルの自動昇降装置がついているので、遠隔操作ができ、容易に適切な切り込み量が得られ、作業者の疲労は大巾に軽減できます。材料基準の自動停止装置がついているので加工の位置きめが容易です。超仕上かな盤の切削くづは粉碎装置（特別仕様・ダストカッター）を設置する事により集じん装置に送り込めます。

日	PAT	No.	8 3 5 8 8 0
"	"	No.	7 7 2 9 8 8
"	"	No.	8 1 5 5 3 2
"	"	No.	1 0 3 8 6 4 9
"	"	No.	9 6 6 9 5 9
"	"	No.	1 0 3 6 5 4 1 0
英	"	No.	1 3 8 2 4 5 7
米	"	No.	3 7 2 7 6 5 4
伊	"	No.	9 3 1 2 5 9



SPR200



SPR200T

		SPR200T
加工寸法	最大巾	200mm
	最大厚	180mm
回転数	かな胴	6000rpm
	たて軸	6000rpm
送り	速度	10~40m/min (無段)
所要動力	かな胴	2.2kw 2極
	たて軸	2.2kw 2極
テーブル	送り	2.2kw
	高さ	0.4kw
機械寸法 (巾×長×高)	巾×長さ	250×2650mm
	高さ	860mm (最大)
機械重量		1130×2830×1410mm
		1550kg

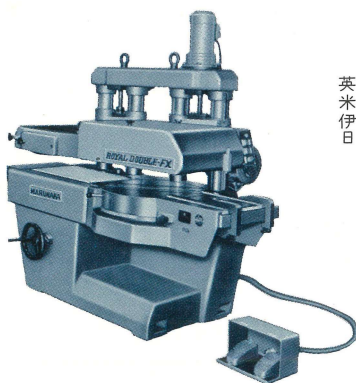
		SPR200
加工寸法	最大巾	200mm
	最大厚	180mm
主軸回転数	かな胴	6000rpm
送り	速度	10~40m/min (無段)
所要動力	かな胴	2.2kw 2極
	送り	2.2kw
テーブル	巾×長さ	250×2200mm
	高さ	840mm (最大)
機械寸法 (巾×長×高)		845×2365×1200mm
機械重量		1200kg

二面超仕上かな盤

ダイヤル77/FX

英	PAT	No.	1 3 8 2 4 5 7	日	PAT	No.	8 3 5 8 8 0
米	"	No.	3 7 2 7 6 5 4	"	"	No.	7 7 2 9 8 8
伊	"	No.	9 3 1 2 5 9	"	"	No.	8 1 5 5 3 2
日	"	No.	1 0 6 5 4 1 0	"	"	No.	9 6 6 9 5 9
				"	"	No.	9 8 4 7 9 4

FX & UPの経験を生かして開発完成した上下両面同時加工の画期的な超仕上かな盤です。もちろんロイヤルタイプですから0°から60°までの材質に応じた最適な斜行角度が得られます。スライニングに容易なテーブル固定式の他、両面加工時に於けるあらゆる問題点を考慮し、それらに対応する新機構を採用し完璧を期してあります。本機は両面同時加工による加工時間の短縮及び、設置スペースの縮小などその経済性も高く評価されています。



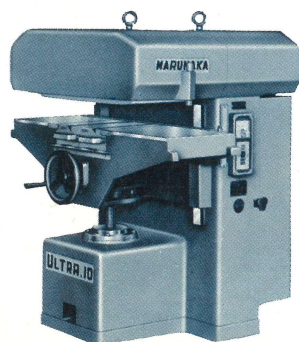
加工寸法	最大巾	250mm (0~45°)
	最大厚	175mm (60°)
斜行角度		180mm
送り	速度	0~60°(可変)
	送り	60m/min (60Hz)
所要動力	送り	2.2kw × 2
テーブル	ヘッド昇降	0.2kw
	全長	1600mm
	高さ	650mm
機械寸法 (巾×長×高)		950×1700×1480mm
機械重量		900kg

超仕上かな盤

ウルトラ-10

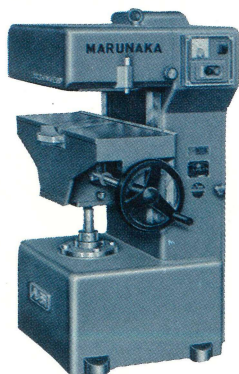
英	PAT	No.	1 3 8 2 4 5 7	日	PAT	No.	8 3 5 8 8 0
米	"	No.	3 7 2 7 6 5 4	"	"	No.	7 7 2 9 8 8
伊	"	No.	9 3 1 2 5 9	"	"	No.	8 1 5 5 3 2
日	"	No.	1 0 6 5 4 1 0	"	"	No.	9 6 6 9 5 9

1回の加工で仕上げ削りまでダブルナイフの高効率機。独特の15度斜行角度で硬軟両材とも手仕事のような美しい肌仕上げます。送材は巾広エンドレスベルトを採用、作業のしやすいオープンサイドタイプです。



加工寸法	最大巾	250mm
	最大厚	150mm
送り	速度	55~110m/min (60Hz)
所要動力		2.2kw
テーブル	全長	890mm
	高さ	780mm (最大)
機械寸法 (巾×長×高)		840×940×1080mm
機械重量		500kg

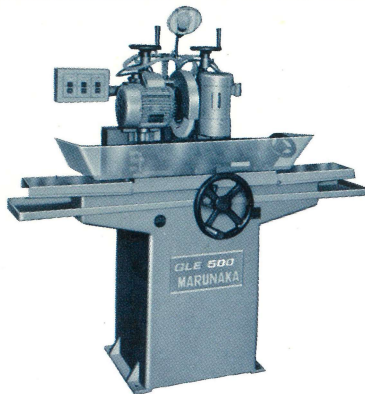
超仕上かな盤



PAT No. 835880
No. 772988

日本伝統の建築美を生み出した、名工のかな仕上げを理想として完成した超仕上かな盤。硬軟両材兼用の32度斜行角度、“目の死に”を起さぬエンドレスベルト送材、能率的なオープンサイド形式など長年に亘るベストセラー機械。

加工寸法	最大巾	200mm
	最大厚	180mm
斜行角度		32°
送り速度		48・96m/min (60Hz)
所要動力		1.5kw
テーブル	全長	760mm
	高さ	805mm (最大)
機械寸法 (巾×長×高)		600×950×1100mm
機械重量		390kg

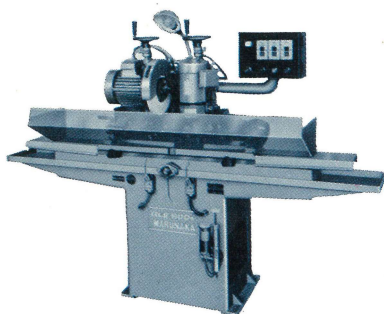


GLE 500/600 マイクロラップ

PAT No. 443233 PAT No. 689945
No. 530231 No. 382240

本機は荒砥石と仕上砥石を1ラインに装置してありますので、回転又は移動の操作は不要となり、一段と高精度の保持が可能となりました。又上面研磨であるため、刃付時に研磨状態を見ながら作業できるので、砥石の接近状態、ラップ量も一見してわかります。これまでのカンによる作業は全く不要となりました。独特の機構(ラインセッティング・上面研磨方式・水冷式)と高性能・経済性が認められ、EC諸国・アメリカ・中南米諸国など世界の国々に大量に輸出されています。

加工寸法	500mm (500)
	640mm (600)
砥石	荒 $\phi 255 \times 19 \times \phi 25.4$ mm
	仕上 $\phi 100 \times 50 \times \phi 15.88$ mm
砥石回転数	1690rpm (60Hz)
所要動力	荒 0.75kw
	仕上 0.4kw ポンプ 60或は40w ランプ 60w (220V)
機械寸法 (巾×長×高)	1520×670×1335mm (500)
	1800×670×1335mm (600)
機械重量	265kg (500)
	305kg (600)

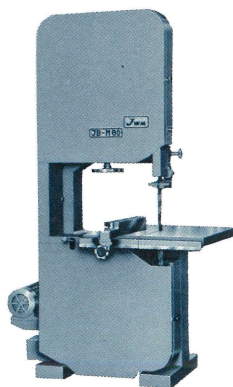


GLE500M/600M 自動研削ラップ盤

PAT No. 443233 PAT No. 689945
No. 530231 No. 382240

新鋭刃物研削ラップ盤GLE 500/600に刃物台自動送り装置を装備し、更に機能的になりました。GLE 500/600Mには、長時間の作業にも疲れず、女子にも容易に刃物の研磨作業が出来ます。送り速度が一定ですから、均一かつシャープな研ぎむらのない研磨効果が得られます。研磨作業中でも機械から離れて、他の作業ができます。寸動に切換えが出来ますので、刃物のセッティングが大変便利です。

加工寸法	500mm (500)
	640mm (600)
砥石	荒 $\phi 255 \times 19 \times \phi 25.4$ mm
	仕上 $\phi 100 \times 50 \times \phi 15.88$ mm
砥石回転数	1690rpm (60Hz)
所要動力	荒 0.75kw
	仕上 0.4kw ポンプ 60或は40w ランプ 60w (220V)
機械寸法 (巾×長×高)	1520×600×1335mm (500)
	1800×600×1335mm (600)
機械重量	310kg (500)
	350kg (600)



JB-M70/JB-M80

木工帯の之盤

全国木工機械工業会の共同専門生産指定機種。回転の心臓部であるタイヤ軸受にスフェリカルローラーベアリングを使用し、正確にバランス調整したタイヤが振動なくスムーズな回転をします。製材に板挽用A型、木工に曲挽用B型があります。全国木工機械工業会共同専門生産機械。

	JB-M	JB-M80
最大加工厚	350mm	350mm
のこ車直径	700mmφ	800mmφ
のこ車回転数	700rpm	700rpm
帯のこ (長×厚)	4850×0.8mm	5280×0.8mm
テーブル(巾×長×高)	600×700×880mm	700×700×880mm
所要動力	2.2kw	3.7kw
機械寸法(巾×長×高)	1400×850×2180mm	1530×850×2250mm
機械重量	600kg	700kg

機種		テーブル傾斜	のこ車ゴム張り
A型	68mm	なし	なし
B型	40mm	右 45°	あり



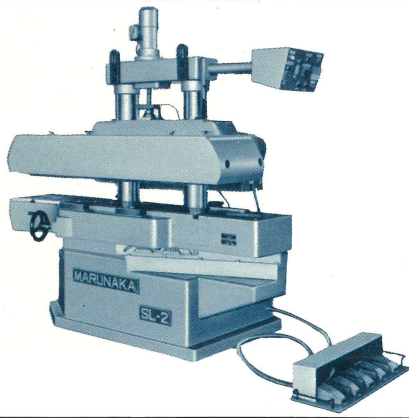
RO1・RO2 SINGLE/DOUBLE

超高速ルーター

PAT No. 172431

レバー操作で1万回転から2万回転へ瞬間的に変速できる精密機です。高精度を誇るその秘密はスピンドル部のアンギュラーボールベアリングと、循環式潤滑システムの採用にあります。その他強力ブレーキや、排塵、冷却用ファン等各所に新機構を生かしました。

	RO1	RO2
ハンドルによる上下調節	140mm	140mm
ペダル " "	70mm	70mm
チャック下端よりテーブルまでの間隔	210mm (最大)	210mm (最大)
テーブルの最大傾斜角度	45°	45°
スイング	610mm	610mm
主軸回転数	20000・10000rpm	20000・10000rpm
チャック内径	$\phi 8 \cdot \phi 12 \cdot \phi 16$	$\phi 8 \cdot \phi 12 \cdot \phi 16$ mm
所要動力	1.5kw 2極	1.5kw 2極
	1.5kw 2-4極	1.5kw 2-4極
テーブル (巾×長)	820×540mm	810×550mm
機械寸法 (巾×長×高)	820×1330×1400mm	810×1350×1450mm
機械重量	500kg	650kg



自動縦突きスライサー SL-1 200mm/SL-2 250mm シングルスライサー

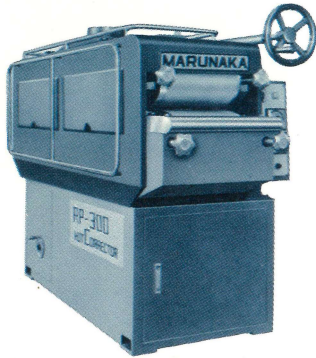
特許 No. 957779 カナダ 特許 No. 955830
" No.1376485 米 " No.3783917

縦削り方式の為、加工長さに制限がありません。従来のスライサーに比べて、機械設置面積が極めて少なく済むうえ、基礎工事も不要です。

精密小型機械の為、消費電力が少なくですみます。電子制御装置で切削の厚みに応じた位置決めが自動でできます。

スライス厚の調整は、ハンドル操作により瞬時に可能としました。

	SL-1	SL-2
加工寸法	最大巾 200mm 最大厚 240mm	250mm 240mm
斜行角度	75°	70°
送り速度	43m/min (60Hz)	43m/min (60Hz)
所要動力	送り 5.5kw 昇降 0.4kw	7.5kw 0.4kw
テーブル高さ	800mm	800mm
機械寸法 (巾×長×高)	1350×2105×2090mm	1395×2125×2125mm
機械重量	2050kg	2350kg



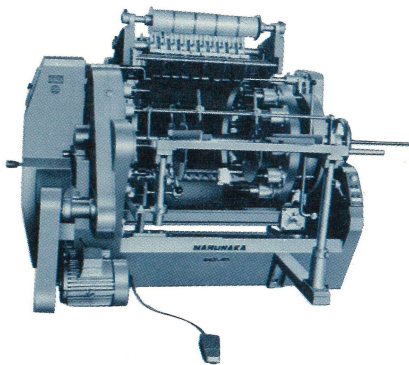
RP-300

ホットコレクター

ホットベニヤコレクターは、当社のスライサーのコンビネーションマシンとして特に設計されたものでエンドレスベルトによる送材と独特の加熱方法により単板のねじれを完全に矯正する画期的な機械です。

RP300型の送材は特殊金属の網製ベルトにより行い効率のよい加熱方法をくみ入れることにより性能は大巾に向上しました。

加工寸法	最大巾 300mm 最大厚 (巾×長)	300×1300mm
加熱寸法	最高温度	300°C
送り速度		1.5~6m/min (無段)
テーブル高さ		950mm
所要動力	送り 0.75kw ブローヒータ 0.75kw × 15 70°ヒータ 1kw × 2	
機械寸法 (巾×長×高)		1800×850×1400mm
機械重量		1150kg



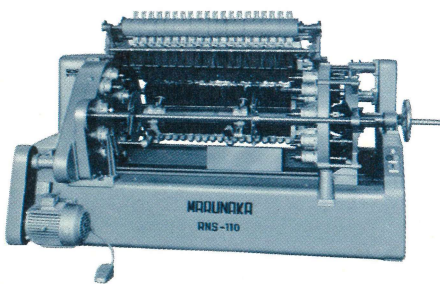
RNS-105

ターニングサンタ

PAT No. 801955
No. 833694

家具の脚、野球バットなど丸棒状の加工材の周面を自動的にサンディング仕上げします。加工材の表面凹凸が複雑でも、最大500mmまでの材料を10本のスピンドルで連続セットでき、加工が終了と自動的に回転を止め、材料を離脱させます。

加工寸法	最大径 120mmφ 最大長 500mm
スピンドル数	10
加工能力	10~30個/min
スピンドル回転数	3100rpm
所要動力	スピンドル 2.2kw 送り 0.4kw
機械寸法 (巾×長×高)	1750×1200×1400mm
機械重量	1000kg



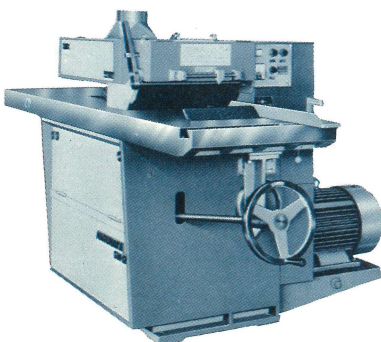
RNS-110

ターニングサンタ

PAT No. 801955
No. 833694

RNS-105のデラックス型で最大1000mmまでの周面ペーパー仕上げを行います。本機の採用により従来、手作業によるしかなかった棒状又は不規則な形状の製品のペーパー仕上げ工程が高性能機による切削作業とバランスのとれた工程を組む事が出来るようになりました。

加工寸法	最大径 120mmφ 最大長 1000mm
スピンドル数	10
加工能力	10~40個/min
スピンドル回転数	2600rpm
所要動力	スピンドル 3.7kw 送り 0.75kw
機械寸法 (巾×長×高)	2500×1600×1400mm
機械重量	1800kg



GM-12

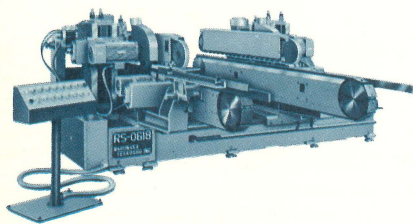
マルチスピンド

自由な間隔に鋸刃をセットできる自動多鋸式縦挽丸鋸盤。欧米先進モデルの経済性と、日本の木工産業界の実情を研究した丸仲が、その技術と経験の全力を注入して完成させた高性能機です。簡単な保守整備で長年月の使用に耐える使いやすさにもご注目下さい。

最大加工厚(テーブル昇降)	60mm
の間隔(スリーブ)	170mm
丸の径	255~305mmφ
の軸回転数	4500rpm
送り速度	15・22m/min (2段)
所要動力	のこ用 A型 11kw B型 15kw C型 18.5kw D型 22kw
テーブル	送り用 1.5kw 巾×長さ 510×1700mm 高さ 910mm (最大)
機械寸法 (巾×長×高)	1430×1900×1215mm
機械重量	1380kg

RS-18

ダブルエンド テナー

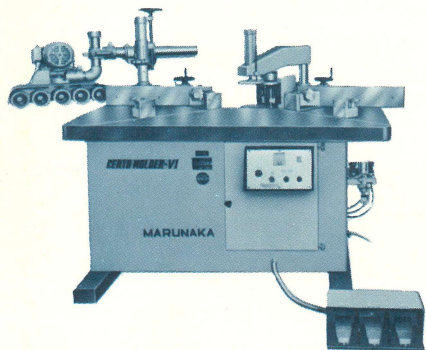


R T 型ダブルエンドテナーの強力的な加工に正確な加工、長年の使用に耐える、ブロックチェーン及びフレーム構成をそのまま踏襲し、安全、騒音公害にも対処しました。迅速、自動的に作業できる新型テナーです。

加工寸法	最大巾	1850mm
	最大長	500mm (ドッグを使用するとき) 無制限 (ドッグを使用しないとき)
送り	最大厚	100mm
	速度	6~22m/min (無段)
所要動力	のこ軸	3.7kw 2極×2台
	立軸	2.2kw 2極×2台
	ケ引軸	0.75kw 2極×2台
	送り	1.5kw
床面より送りチェーン上面までの高さ	コラム移動	0.75kw
		780mm
機械寸法 (巾×長×高)	3400×3200×1250mm	
機械重量	(約) 2900kg	

コーナー・直線面取盤

フェルトモルター V1



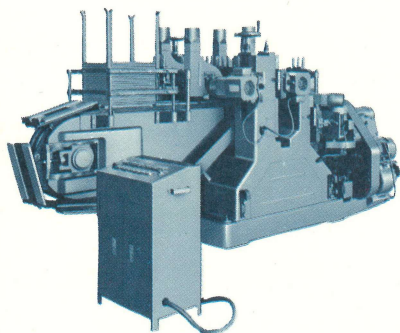
自動微い構造により、コーナーの面取を行います。また主軸を固定することにより一般の立軸面取盤と同じように直線加工もできます。1台で2台の役割を果たす経済的省力機械です。

最大加工材料厚	120mm
加工材料曲率半径	0~80mm
コンタクトローラー径	80~110mm
カッター外径(最大)	160mm
主軸径	30mm
主軸回転数	8500rpm (60Hz)
所要動力	3.7kw、2極
テーブル寸法	巾×長さ 1600×830mm
高さ	800mm
機械寸法 (巾×長×高)	1680×980×1260mm
機械重量	860kg

FOI-C

70-リンク70mm サイド仕上盤

PAT No. 842664

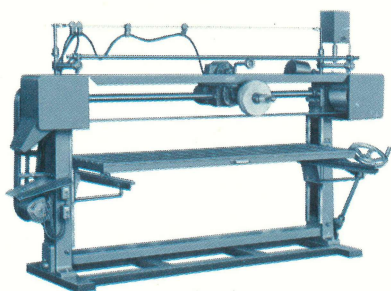


床板用ブロックの定寸法切断と、接手部分の加工をします。従来型にくらべ重切削が出来るよう、送り速度の向上や自動給油装置、自動供材装置を組みこみ、大中に性能アップさせる反面、未熟練者にも操作できるように改良されました。

加工寸法 (巾×長×厚)	240~350×240~350×10~30mm	
加工能力	7~28個/min	
回転数	第1~第3軸	3600rpm (60Hz)
	第4軸	4700rpm (60Hz)
送り速度 (無段)	2.8~11.3m/min (60Hz)	
所要動力	第1~第4軸	各1.5kw、2極
	送り	1.5kw
機械寸法 (巾×長×高)	1900×3250×1550mm	
操作ボックス寸法 (巾×長×高)	530×300×750mm	
機械重量	2330kg	

BBP-06 バフ付

ベルトサンダー

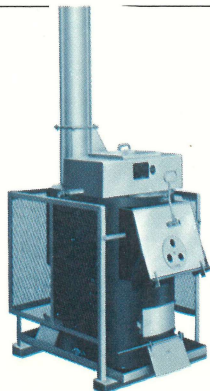


高速サンディング仕上げに続いて、バフ仕上げも連続して出来るベルトサンダーです。2台分の働きと、2台分のスペースを1台で済ませる合理性を持ちながら、操作のしやすさはBP型サンダーと全く変わりません。

加工寸法	最大巾	1800mm (06型)
	最大厚	600mm
ペーパー車 (直径×巾)	250mm×200mm	
回転数	800-1000rpm (60Hz)	
ペーパー周速度	600-800m/min (60Hz)	
バフ回転数	900rpm (60Hz)	
バフ径	300mm φ	
所要動力	ペーパー用	0.75kw
	バフ用	0.75kw
機械寸法 (巾×長×高)	2950×1300×1900mm	
機械重量	320kg	

JET-18

焼却炉



PAT No. 390489

特殊ロストル配置、補助燃焼筒により完全通気しますので煤煙を防止し火の粉の心配はありません。又安全水盤、安全手スリ、放熱フィンなど安全対策にも万全を期しています。

焼却室容積	0.15m ³	
投入口	巾	450mm
	高	350mm
煙突	口径	190mm φ
	地上高	3680mm
炉本体 (巾×長×高)	820×1080×1320mm	
重量	245kg	

アフターサービスも完全 たくさんのユーザーに愛されています。



詳細についてのお問合せは
製品・納期・サービス・部品などに関するお問合せは当社営業部管理課
TEL (0542)59-8111代本社内線(36)まで

主な納入先 (敬称略アイウエオ順)

- | | | | | | | |
|------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|
| 朝日工業 (株) | 大室木工 (株) | 近畿車輛 (株) | 常陽木工 (株) | 土井木工 (株) | 俵風間製作所 (株) | ミカドフローリング (株) |
| 朝日本工 (株) | (株)岡本工務店 | 日下部産業 (株) | 杉山建設 (株) | 東京芝浦電気 (株) | 長谷川家具 (株) | 三井造船 (株) |
| 秋田木工 (株) | 尾崎建築 (株) | 久保田鉄工 (株) | 須原木材 (株) | 東芝機械 (株) | 長谷川家具工業 (株) | 三井木材 (株) |
| アジアスキー (株) | 恩田木工製作所 | 合同シャトル (株) | 生必社 (株) | 東洋高圧 (株) | (株)波多製作所 | 三井物産 (株) |
| (株)荒井工務店 | 各地工業高校工芸科 | 寿電工 (株) | 積水ハウス工業 (株) | 鳥取家具工業 (株) | 浜坂ブラシ (株) | 三越家具 (株) |
| 飯沼建設 (株) | 各地工業高校建築科 | コロンビア機器 (株) | 全国各総合職業訓練校 | ナガイ建具 (株) | (株)早坂工務店 | 美津濃産業 (株) |
| (株)池田工務店 | 各都道府県立職業訓練校 | 最北精密木工 (株) | 高島屋工作所 (株) | (株)長尾建具店 | (株)速水木工所 | 三好木工 (株) |
| (株)居駒工務店 | 各県立工業試験場 | 魁木工 (株) | (株)滝本工務店 | (株)永野木工所 | 飯能木材 (株) | 三菱電機 (株) |
| (株)石坂工務店 | (株)春日木工装美社 | 佐々木建設 (株) | 竹中工務店 (株) | (株)西沢工務店 | 飛騨産業 (株) | 虫明木工 (株) |
| (株)石貞工務店 | 角谷建築 (株) | 佐々木工芸 (株) | 田中建具店 (株) | ニッカウキスキー (株) | 弘前大学 (株) | (株)百目鬼工務店 |
| 和泉木工産業 (株) | 金谷木材 (株) | 礼鶴ベニア (株) | 田中木工 (株) | 日本楽器製造 (株) | (株)深沢工務店 | (株)守山木型製作所 |
| 伊藤桐葉司製作所 | 兼須建設 (株) | 山陰木材工業 (株) | 千葉大学工学部 (株) | 日本鋼管 (株) | 福岡伊藤インテリア (株) | 山崎工業 (株) |
| 伊藤建設工業 (株) | 鎌田建設 (株) | サントリー (株) | 蝶理 (株) | 日本電化工業 (株) | 富士通株式会社 (株) | (株)山本工務店 |
| 井上建築 (株) | 河合楽器 (株) | 静岡大学教育学部 (株) | 中央技能センター (株) | 日本ビクター (株) | (株)双葉商会 | 吉田木材 (株) |
| 岩井興業 (株) | 木更津木材港田地協同組合 | 静岡大学農学部 (株) | (株)塚越工務店 | 日本木材 (株) | 府中建具工業 (株) | (財法)日本雑貨センター |
| 岩倉組 | 粟田木材工業 (株) | (株)鴨田工務店 | (株)津上製作所 | 日本木工事工業 (株) | ブラザー工業 (株) | 豊田自動車工業 (株) |
| 宇都宮大学工学部 | 京都大学工学部 (株) | (株)島津製作所 | 天塩川木材 (株) | 根本木材工業 (株) | (株)古河工務店 | (株)和洲 |
| 栄新家具工業 (株) | (株)城戸商店 | 清水建築 (株) | 天竜楽器 (株) | 野田合板 (株) | アール産業 (株) | 関西パーケット工業 (株) |
| 恵美須工芸 (株) | 協和木工 (株) | 職業訓練大学 (株) | 天竜木材 (株) | 野中建設 (株) | 牧田竹材 (株) | (株)松本家 |
| 大阪刑務所 | 協和フローリング (株) | 新星産業 (株) | 東京大学工学部 (株) | 豊田通商 (株) | 松下木材工業 (株) | 起立木工 (株) |

(U. S. A.)

- WING INDUSTRIES INC.
CONWAY CLEVELAND CORP.
E. G. OLESON & SON
SUNCRAFT OF CALIFORNIA
QUALITY WOOD MILLING
THE BIRCH COMPANY
HOWARD S. TWICHELL COMPANY
SOUTHSIDE HARDWARE
ALTMAN MODERN WOODWORKING CORP.
STANLEY CHAIR CO., INC.
SKLAR LUMBER & MILLWORK CO., INC
JACKSON MFG. CO.
(MEXICO)
CHAPAS FINAS S. A.
TOMPER S. A.
CHAPAS TROPICALES S. A.
INDUSTRIA MADERERA AZTECA LTDA S. A.
MANUFACTAS FORMET S, S. A.

(CANADA)

- ARCOM SYSTEMS LIMITED
ORNAMENTAL MOULDINGS LIMITED
(CUBA)
MAQUIMPORT
(COLOMBIA)
MUBELES HERMES
(NEW ZEALAND)
CATLEY & BENNETT LTD.
(ITALY)
MAMTUA MODEL
(AUSTRALIA)
CHISWELL FURNITURE
(WEST GERMANY)
FLOTTOTO
(PHILIPPINE)
MANDAUE TIMBER COMPANY
(KORAE)
TONGM MYUNG TIMBER CO.

(COSTA RICA)

- CANCO
(BRAZIL)
IMARIBO S. A.
INDUSTRIA E COMERCIO DE MATTISTELLA S/A
MAISONNAVE-GIACOMET INDUSTRIA DE MADEIRAS S/A
COMERCIO E INDUSTRIA SAULLE PAGNONCELLI S. A.
ANGELO CAMIOTTI & CIA LTDA
ROMANO MASSIGNAN S/A
ANDREAZZA MADEIRAS S. A.
MULLER AND FILHOS
AGROPINUS INDUSTRIA MADEIREIRA LTDA.
INDUSTRIA E COMERCIO DE MADEIRAS BATTISTELLA S/A
CIA. MADEIREIRA SANTO AMARO IND. E COM CIAMA
MADEIREIRA SANTANA COLONIZADORA LTDA.
MADEIREIRA REUNIDA LTDA.
ERMASA-EMPRESAS REUNIDAS DE MADEIRAS S/A.
ESTIL MOVEIS E DECORACOES S/A
SODM SODEMAR S/A



株式
會社

明日の木工機械を創る

丸仲鐵工所

本社 静岡市丸子650番地の1 TEL静岡<0542>59-8111(代)
テレックス 3962-475 MARNAK J
丸子工場 静岡市丸子機械金属団地内
若松町工場 静岡市若松町96番地

7502-1-10000 ORIENT POST INC. 411-96